

振動に係る特定施設の概要

種 類					
数					
構 造	着工予定 設置年月日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
	使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
	型 式				
	公 称 能 力				
	振 動 値 (d B)				
使 用 の 方 法	使 用 開 始 時 刻	時 分	時 分	時 分	時 分
	使 用 終 了 時 刻	時 分	時 分	時 分	時 分
	使 用 状 況				
振 動 の 防 止 の 方 法					
添 付 書 類	1 特定施設、振動の防止施設及び建築物の配置図 2 工場等の敷地の境界線における振動の大きさの計算書 3 特定施設及び振動の防止施設の構造の概要図				

- 備考 1 特定施設設置（新設）の届出にあつては着工予定年月日を、特定施設使用（既設）の届出にあつては設置年月日を記入すること。
- 2 特定施設使用（既設）の届出にあつては、使用開始予定年月日を記入する必要はない。
- 3 特定施設の種類の欄には、市川市環境保全条例施行規則別表第8の振動に係る特定施設に掲げる番号およびア、イ、ウ等の記号並びに施設名を記入すること。
- 4 振動値の欄には、特定施設から1メートル離れた場所で測定した測定値を記入すること。
- 5 振動の防止の方法は、防振基礎の設置、防振溝の設置、防振ゴムの設置等振動の防止に関して講じようとする措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を用いること。